



日赤病院「支援する会」

初の機関誌を発行

北見赤十字病院(日赤)の患者や市民でつ

くる「北見赤十字病院の明日を考え支援する会(谷川勝男代表)は

6日、初の機関誌「オホ

ーツクの風」を発行し

た。会の活動内容や会

員の入院体験記などを

掲載。病院内に掲示し

たり、会員や希望者に

配布したりする。

会ではメンバーが日

赤の決算書などを読み

解くなどしている。発

行に携わった北見市の

逢坂信治さん(71)は、

「市民の立場で病院の

経営の中身を知り、わ

かりやすく発信した

い」という。

会員の男性が救命救

機関誌発行に携わった谷川勝男代表(右)と逢坂信治さん

急センターで治療を受

けたときの体験記では

「適切な判断の上、ス

ピーディーな処置を施

してくれた担当ドクタ

ー(中略)励ましのナ

ースの叫びは今も脳裏

を離れない」と生死の

境をさまよった経験を

リアルに伝えている。

谷川代表は「体験し

た人でないと分からない

病院の大切さを伝え

たい。患者の感謝の気

持ちを医師や看護師が

知るきっかけになれ

ば」と話す。問い合わせ

せは、谷川代表☎01

57・233・4378

へ。(長谷川裕紀)